

2011年2月6日 主日礼拝

司 会	①佐々木兄	②多田哲兄	③岡野保兄
奏 楽			
祈 禱	①三畑兄	②右沢兄	
賛 美	聖歌480番 (570番) (栄光から栄光へと私を変えて下さる)		
十 戒			
聖 書	ガラテヤ人への手紙3章13~14節		
音 楽	① 坪井永城師 ②③ ガリラヤ・バンド		
メッセージ	「のろいから希望の人生へ」 チョウ・ヨンギ先生(V)		
賛 美	明日はどんな日か (献金)		
主の祈り			
祝 禱			

「愛する者よ。あなたがすべてのことに恵まれ、ますます恵まれていくと同じく、わたしは祈っている。」
(第二ヨハネ二)

石の枕

——宮澤賢治「雨ニモマケズ」のパロディー

雨にも負けず 風にも負けず 雪にも夏の暑さにも負けぬ
丈夫ながらだをもち この世の慾はなく ただキリストを
宣べ伝えて、いつも熱く祈っている

一日に2杯のご飯と 味噌汁と少しのニンジン・ジュースを飲み
自分を勘定に入れずに 東に行き 西に行っては
信徒のために よいもの抱えて 帰ってくる
そして、小さなトタン屋根の、八百屋の奥の教会にいて
命の糧を 皆に与え 自分はぐったり疲れていても いつも静かに笑っている
東に病気の子どもがあれば 駆けつけて祈り 西に疲れた母があれば
神様がご一緒と励まし 南に気難しい人があれば 駄洒落を言って笑わせ
北にジョークを言う人があれば つまらないからやめろといい
ただひたすらに 人をキリストに導き 励まし助け
頼まれもしないのに いつも人を笑わせている
そういうものに わたしは なりたい

上記は、大川牧師夫妻の40周年を祝って、鴨居の武井博牧師(元NHK・ひょっこりひょうたん島ディレクター)が語られた記念すべき作品です。歴史に遺すべきと考え、原稿をいただきました。

「八百屋の奥の教会」のことを知っている人も少なくなりましたが、武井先生は「こんな建物には、だれも、けして来ない」と思われたそうですが、日曜日に4回礼拝をしても満席になるという奇跡が起こりました。今では記念として遺しておくべきだと思っておりますが、過去の話題になります。主はどんな存在も、どんな会堂も用いて下さるよき証詞となります。丁度、モーセの「燃えるしば」のような、主の臨在のあるところには、人々をお集め下さるという歴史証言でもあります。その不思議な奇跡は、今年も続いています。アーメン

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう!

Aコース: マタイ24章~26章 Bコース: 出エジプト記39章~レビ記14章

【大和ニュース】

- ・ 本日のチョウ・ヨンギ先生のメッセージは、11年前の当チャペルの献堂式記念聖会のものであります。すばらしいですね。何回でも聴きましょう。
- ・ 大川牧師一行のイスラエル旅行団は、11日に帰国。お祈り下さい。
- ・ 本日、入門講座I(受洗者と転入会者の為)、手話、ヨシヤ会、C祈会、GM、JPLUS あり。
- ・ 今週も祈禱会を大切に! 説教は梶山副牧師。主牧留守中です。お祈り下さい。
- ・ 福音礼拝は、火曜夜2時半~3時半。説教は大塚伝道師。
- ・ 準備祈禱会は、金曜夜9時~10時半。説教は久保田補教師。
- ・ 週末礼拝は、土曜夜6時~6時59分。説教は倉副牧師。
- * 特別大聖会は、2月16日(水)夜7時と17日(木)朝10時半。お誘い合せ下さい。講師は、ニューヨークから「ビル・ウィルソン師」です。不思議発見の日!
- * 大変困っています!「根岸博士講演会」の整理券をもどせる方は、是非ご協力下さい。